

美術家・山村幸則、自作を語る：私が町に表現を運ぶ理由



山村幸則《走楽園》 2008年、神戸／日本、撮影：大野博

日時 | 2024年2月23日(金・祝) 14:00～16:00

会場 | 甲南大学岡本キャンパス 10号館1階 10-12教室

講師 | 山村幸則 (美術家・大阪芸術大学教授)

参加費 | 無料(要事前申込み)

右の二次元コードもしくは下記URLのGoogle Formからお申込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScR32uRykK9_tCeq08H6LNWNTNmjNypz_xMikmUiTultRPYGzw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0



* 本研究会では、UDトークを用いた字幕の提供を行います。

オペレーション：長津結一郎(九州大学大学院芸術工学研究院准教授/Kyushu Arts & Accessibility Collective)

雑談・屋台カフェも併設

美術家・山村幸則、自作を語る：私が町に表現を運ぶ理由

甲南大学総合研究所の「社会的処方研究プロジェクト」では、地域に人と人のつながりを作る「社会的処方」の手法を応用して、屋台式のカフェを運営して大学内に新しい関係性を構築する実践的研究を行っています。その際、町に出て新しい人のつながりを作るアーティストの活動をヒントにしました。

この研究プロジェクトの一環として、落書きのできる移動式作品を市街地の広場などに設置する《Berlin Graffiti Walk》(2005年)や、リヤカーで松の植木を運ぶプロジェクト《走楽園》(2009年)など、屋台を引くことで人と人の出会いの場を作り出す活動を行ってきた美術家の**山村幸則さん**をお招きして、作品の意図や人々の反応などについてお話しいただきます。

また、この研究会では、**UDトークを用いた字幕の提供**も行い、聞こえない人、聞こえにくい人のための情報保障を行います。UDトークの運用には、この分野で多くの実績をお持ちの**長津結一郎さん**(九州大学大学院芸術工学研究院准教授)をお迎えし、ミニレクチャーも実施します。

研究会終了後、会場内で**雑談・屋台カフェを実演**し、ご参加いただいた皆様との意見交換の場とさせていただきます。



山村幸則 まむら・ゆきのり (美術家・大阪芸術大学教授)

1972年兵庫県神戸市生まれ。大阪芸術大学芸術学部工芸学科陶芸コース卒業。ノルウェー王国国立オスロ芸術大学大学院修士課程修了。美術家として国内外で滞在制作、プロジェクト、展覧会、ワークショップなど多数実施。平成22年度神戸市文化奨励賞、令和2年度兵庫県芸術奨励賞受賞。

<左>山村幸則《神戸牛とWalk》2012年、神戸/日本、撮影：大野正一



<1段目>山村幸則《旅するイカリ》2017年、神戸/日本、撮影：坂井志奈子
<2段目左>山村幸則《Kiosk ya Chai》2005年、ナイロビ/ケニア、撮影：Morris Keyonzo
<2段目右>山村幸則《たごやきや》2009年、神戸/日本、撮影：大野博
<3段目>山村幸則《Berlin Graffiti Walk》2005年、ベルリン/ドイツ、撮影：山村幸則

日時
2023年2月23日(金・祝) 14:00~16:00

参加無料(要事前申込み)

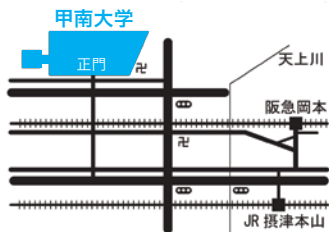
右のGoogle Formからお申込みください▶▶▶



会場
甲南大学岡本キャンパス
10号館1階 10-12教室
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

- 阪急神戸線岡本駅より西へ徒歩10分
- JR神戸線摂津本山駅北口より北西へ徒歩12分

*駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



雑談・屋台カフェ@甲南大学とは？

大学内に新しい人のつながりを作ることを目指して、不定期で開催中。運営は有志の大学教員・学生が行っています。雑談5分でコーヒー1杯を無料提供しています。

